

受講番号		氏名	
------	--	----	--

2020 年度

登録造園基幹技能者講習

C 宮城会場

[注 意]

1. 答は別の解答用紙に記入してください。
2. 答を訂正する場合は、消しゴムでていねいに消して訂正してください。
3. この問題用紙の余白は、計算等に使用して差し支えありません。
4. 退席の際、解答用紙とともにこの問題用紙も回収しますので、
持ち帰らないでください。

一般社団法人 日本造園建設業協会
一般社団法人 日本造園組合連合会

[問題 1] 登録造園基幹技能者に関する次の記述の(ア)(イ)の語句の組み合わせとして、**適当なものはどれか。**

登録造園基幹技能者は、施工管理技術者と一般技能者との間に立ち、施工管理技術者には(ア)を行う役割と、一般技能者には(イ)を行う役割を担うことが期待されている。

- | | (ア) | (イ) |
|-----|-------|-------|
| (A) | 提案・調整 | 伝達・命令 |
| (B) | 報告・連絡 | 指示・指導 |
| (C) | 提案・調整 | 指示・指導 |
| (D) | 報告・連絡 | 伝達・命令 |

[問題 2] 登録造園基幹技能者が担う役割に関する記述として、**適当でないものはどれか。**

- (A) 設計図書に問題や疑義があれば、施工管理技術者に報告し指示を求める。
- (B) 未熟練工に対して技能指導を行う。
- (C) 未熟練工に対して施工現場における経理処理の指導を行う。
- (D) 工程管理及び安全管理について、施工管理技術者を補佐する。

[問題 3] 登録造園基幹技能者に求められる資質に関する記述として、**適当でないものはどれか。**

- (A) リーダーとしての信頼は約束を守ることから得られる。
- (B) 理屈を言い立てるよりも、「まず実行」が最大の説得力である。
- (C) 統率力は「厳しさの中にも情けあり」 暖かい配慮が人を動かす。
- (D) 仕事に強い信念を持っていれば決断力が乏しくても人はついてくる。

[問題 4] 造園的ものづくりの考え方で配慮すべき事項として、**適当でないものは**どれか。

- (A) 機能性
- (B) 奇抜性
- (C) 景観性
- (D) 合理性

[問題 5] 造園設計に関する記述として、**適当でないものは**どれか。

- (A) 施設の機能性や構造よりも材質を優先して設計を行う。
- (B) 自然環境や将来の管理運営も十分に考えて設計を行う。
- (C) 植物が生長することを考慮して設計を行う。
- (D) 発注者、施工者、管理者が理解できる内容の設計を行う。

[問題 6] 設計図書に該当するものとして、**適当でないものは**どれか。

- (A) 設計図
- (B) 特記仕様書
- (C) 工事請負契約書
- (D) 現場説明書

[問題 7] 相手とのコミュニケーションをとるための 5 原則に関する記述として、**適当でないものは**どれか。

- (A) 短時間でも頻繁に話をすることを、時間性の原則という。
- (B) 目的を持って話をすることを、正確性の原則という。
- (C) 要領よく話をすることを、経済性の原則という。
- (D) タイミングよく話をすることを、適時性の原則という。

[問題 8] 騒音により近隣に迷惑がかからないよう配慮すべき事項として、
適当なものはどれか。

- (A) 近隣住民へ、事前説明会を実施する。
- (B) 大気汚染防止法を遵守する。
- (C) 建設機械を連続作業させ効率化を図る。
- (D) 作業時間を労働基準法に適合させる。

[問題 9] OJT に関する記述として、**適当でないものはどれか。**

- (A) 仕事に密着した実践的・具体的指導を日常的にできる。
- (B) 個人の仕事の能力レベルに合わせた教育ができる。
- (C) 指導者の資質、意欲、能力により効果が左右される。
- (D) 上司同士のコミュニケーションがよくなり、相互理解と相互信頼が向上する。

[問題 10] 現場において部下を統率していく上で求められる能力として、
適当でないものはどれか。

- (A) 自分自身の自己啓発能力があること。
- (B) リスクとメリットを予知・予測する能力があること。
- (C) 自らは施工業ができなくとも、施工に係わる指示指導ができること。
- (D) 現場の状況把握、先の見通しが的確にできること。

[問題 11] 都市公園法の目的に関する次の記述の(ア)(イ)の語句の組み合わせとして、**適当なもの**はどれか。

都市公園の(ア)に関する基準等を定めて、都市公園の健全な発達を図り、もって(イ)に資することを目的とする。

- | | (ア) | (イ) |
|-----|--------|-----------|
| (A) | 工事及び契約 | 公共の福祉の増進 |
| (B) | 設置及び管理 | 国民の利便性の向上 |
| (C) | 工事及び契約 | 国民の利便性の向上 |
| (D) | 設置及び管理 | 公共の福祉の増進 |

[問題 12] 労働安全衛生法に定める、労働者を雇い入れた時に行わなければならない安全衛生教育事項として、**適当でないもの**はどれか。

- (A) 搬入資材の保管方法に関すること
- (B) 整理、整頓及び清潔の保持に関すること
- (C) 作業開始時の点検に関すること
- (D) 事故の時の応急措置及び退避に関すること

[問題 13] 安全意識を高める活動として、**適当でないもの**はどれか。

- (A) 全国的に行われる安全運動への参加
- (B) 危険予知活動への参加
- (C) 現場の 4S 活動への参加
- (D) 品質管理に関する講習会への参加

[問題 14] 建設現場におけるリスクアセスメントを実施する時期として、
適当なものはどれか。

- (A) 新しい現場に入るとき
- (B) 作業標準を変更するとき
- (C) 足場の設備を設置するとき
- (D) 機械設備を更新するとき

※設間に誤りがあるため全員正解とした。

[問題 15] 三脚脚立を使用して剪定作業する際の安全管理に関する記述として、**適当でないもの**はどれか。

- (A) 左右の枝をつかんで強く引っ張らない。
- (B) 三脚脚立は、開き止め鎖をかけて、75 度以下で作業する。
- (C) 三脚脚立は、脚と水平面の角度を確実に保つための金具等を使用する。
- (D) 天板には乗らない。

[問題 16] 施工管理の代表的な五大管理と呼ばれるものとして、**適当でないもの**はどれか。

- (A) 資材管理
- (B) 品質管理
- (C) 原価管理
- (D) 工程管理

[問題 17] 設計変更ができないケースとして、**適当なものはどれか。**

- (A) 設計図書に誤謬又は脱漏がある場合
- (B) 発注者と「協議」をしているが、協議の回答がない時点で施工を実施した場合
- (C) 設計図書に示された自然的又は人為的な施工条件と実際の工事現場が一致しない場合
- (D) 工事中止の場合

[問題 18] ネットワーク工程表を用いた工程計画における労務の平準化に関する記述として、**適当でないものはどれか。**

- (A) 山積み山崩しにより労務を平準化することは、効率性の向上に有効である。
- (B) 労務の平準化では、全体工程に遅れが出ない範囲で作業員数が揃うように作業日を割り振り、作業の効率化を図る。
- (C) 労務の平準化とは、作業の余裕期間を有効活用し、日々の作業者数を出来るだけ揃えることである。
- (D) 労務の平準化とは、作業の標準化を第一に考慮し、より効率的な品質管理を目指すものである。

[問題 19] ネットワーク工程表におけるクリティカルパスに関する記述として、**適当でないものはどれか。**

- (A) 全体工程短縮の検討は、クリティカルパスの日数を減らすことである。
- (B) クリティカルパスは、開始点から終了点までのすべての経路の中でもっとも時間が長い経路である。
- (C) クリティカルパスでは、トータルフロートは「ゼロ」にはならない。
- (D) クリティカルパスは、複数本となる場合もある。

[問題 20] 植栽工事における品質管理に関する記述として、**適当でないものはどれか。**

- (A) 植栽施工に先立ち、植栽基盤調査や材料検査を行うことは、植栽工事の品質管理として重要である。
- (B) 植栽工事は、生きものである植物を使用するため、設計図書に定める形状寸法にとらわれず、変更して進めることが重要である。
- (C) 樹木材料が搬入されたら、形状寸法、品質及び数量を確認するとともに、現場で品質を維持する対策を施すことが重要である。
- (D) 施工時期の気温などの天候は、植栽工事の品質管理のうえで重要な関係にある。

[問題 21] 植栽基盤に関する次の記述の(ア)(イ)の語句の組み合わせとして、**適当なものはどれか。**

(ア)とは、物理的・化学的に根の伸長を妨げる条件が小さく、根群が容易に(イ)できる土層のことをいう。

- | | (ア) | (イ) |
|-----|------|-----|
| (A) | 有効土層 | 伸長 |
| (B) | 有効土層 | 萎縮 |
| (C) | 排水層 | 伸長 |
| (D) | 排水層 | 萎縮 |

[問題 22] 資材の搬入計画立案にあたって検討すべき事項として、**適当でないものはどれか。**

- (A) 搬入資材の使用時期
- (B) 搬入資材の大きさや重量
- (C) 搬入資材の支払条件
- (D) 搬入経路の状況

[問題 23] 公公用緑化樹木等品質寸法規格基準(案)に関する記述として、**適当なものはどれか。**

- (A) この基準(案)は、品質と寸法の規格を定めたものであり、樹木等の植付け時に適用すべきものである。
- (B) この規格で定める寸法値は、最低値を示しており、規格に適合するものは、定められた寸法値以上を有するものである。
- (C) 寸法規格は、樹木等の特性を表現する樹形や枝葉の配分などが整っているかなどを確認する規格である。
- (D) 品質規格は、樹木等の樹高や枝張などの大きさを数値によって表し、これを確認する規格である。

[問題 24] 原価管理の目的に関する記述として、**適当なものは**どれか。

- (A) 原価資料を収集・整理して、将来の同種工事の見積りに利用する。
- (B) 原価資料を収集・整理して、将来の異種工事の見積りに利用する。
- (C) 原価資料を収集・整理して、将来の同種工事の施工に利用する。
- (D) 原価資料を収集・整理して、将来の異種工事の施工に利用する。

[問題 25] 共通仮設費に関する記述として、**適当なものは**どれか。

- (A) 準備費とは、現場事務所や倉庫及び材料保管場所等の設置に要する費用をいう。
- (B) 役務費とは、労働者の輸送や労働者宿舎の営繕等に要する費用をいう。
- (C) 技術管理費とは、品質管理のための試験等や、出来形管理のための測量等に要する費用をいう。
- (D) 営繕費とは、電力、用水等の基本料金や電力設備用工事負担金等をいう。